

世界中で大ヒット、UP! 3D printer 49万円

3D プリンタ、高精度・高速

ABS樹脂、0.2mm積層、サポート用溶解液は不要

試作品は自社で造形する

マイクロファクトリー社製の3Dプリンタ（モデル名、UP! 3Dプリンタ）はABS樹脂を原料として使い、自動で高密度・高精度のモデルを造形します。製品の試作や実際の成果品として企業や教育機関、あるいはホビーユースとして利用されています。これまで3Dプリンタは高額ゆえあまり普及していませんでした。しかし、UP! 3Dプリンタの登場で企業内の各課単位でも導入できるようになりました。造形されたモデルは各種の解析、負荷診断、彩色、デザインチェックや機能テスト、またアセンブリーの組み付け部品として利用できます。UP! 3Dプリンタは静音で5kgという軽量・小型のため、設置場所を選びません。



教育機関向け長期サポートプログラムをご用意

大学、高専、専門学校、高校の学生は3Dプリンタの高度な制御技術（モータ駆動、プラスチック溶解、起動プログラム、部品試作）を学習できます。現在、授業の多くはCADによる設計が中心です。これからは自らがデザイン設計したものを造形品とし表現でき、生徒はものづくりの楽しさを実感できるようになります。プリンタの材料素材はABS樹脂のため強度に優れており、新たに構造解析へと学問の幅が広がっていきます。当社はプリンタの教材用に一括して部品を提供でき、また長期のサポートプログラムを用意しております。生徒に3Dプリンタの技術を学ばせたいとお考えの先生方をご支援いたします。



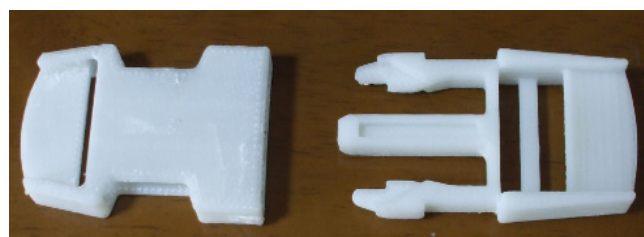
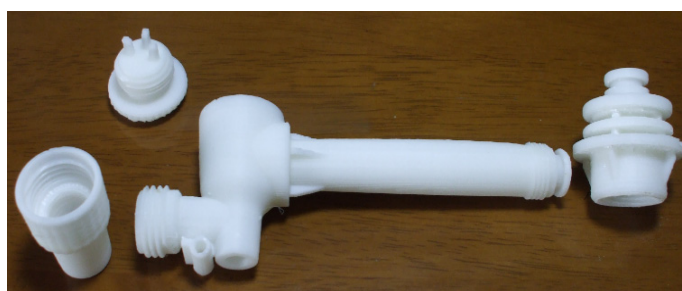
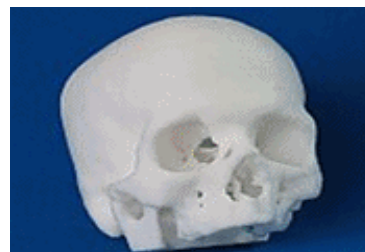
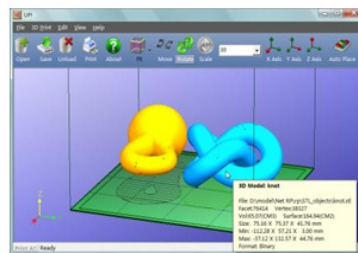
廃液処理が面倒なサポート用溶解液は使用せず

モデルの造形では多くの場合、サポート部材が必要となります。サポートを除去する場合は通常、超音波洗浄機と溶解液を利用します。しかし溶解液は、取扱いの教育を受けた専任者が担当しなくてはなりません。溶解液は一般に産業廃棄物として処理する必要があり、環境問題を引き起こす危険があります。UP! 3Dプリンタは溶解液を使用せず、サポート材を手やカッターナイフ等で簡単に取り除くことができます。また付属のソフトはサポート材を容易に取り除けるよう、造形中に自動でサポートの形状を変えています。なおテーブルを100°Cほどで温めており、温かいサポート材はテーブルから簡単にはがれます。環境問題がクローズアップされる昨今、溶解剤の取扱いは増々厳しくなっています。UP! 3Dプリンタは環境に配慮したサポートの除去方法を採用しています。

プリンタ用ドライバーソフトウェア：

プリンタ用ソフトウェアは簡単に操作できます。メニューはどのアイコンを選択したらよいか直観的に判断できます。

- スライス・アルゴリズムの採用でほとんどの STL データは修正なく造形できる。
- 簡単な画面操作で STL ファイルから造形用データへ変換する
- モデルの移動や回転が可能で縮尺を変更できる。
- STL ファイルを入力、また UP3 ファイルを出力する。
- 自動またはマニュアルでモデルを配置でき、自動でサポートを作成する。
- 大きなアイコンの表示により瞬時に機能を理解できる。



UP! 3D プリンタの仕様

| | |
|----------|-----------------------------|
| 使用部材 | ABS 樹脂 |
| プリントエリア | 140W x 140D x 135H mm |
| 積層ピッチ | 0.20/0.25/0.30/0.35/0.40 mm |
| 寸法と重量 | 245W x 260D x 350H mm, 5 kg |
| 電源 | 100-240V (50-60Hz) 220W |
| 使用可能な OS | Windows XP, Vista & 7 |
| 入力データ | STL フォーマット |



製品の的外観および仕様は予告なく変更になる場合があります。

お問合せ先：

APPLITALK

アプリートーク株式会社

〒157-0074 東京都世田谷区大蔵 5-9-14

TEL : 03-3749-3503 FAX : 03-5727-0623

<http://www.applitalk.co.jp>